

尊い命を守るための取り組みです

※消防隊による救急活動支援（PA連携）を平成21年8月1日から運用開始しています。

PAとは何？

消防車と救急車が連携して救急活動を行うことの総称で、**消防車(Pumper)**と**救急車(Ambulance)**の双方の頭文字から「PA」として広く使用されている用語です。

「PA連携の必要性と目的」

近くの救急車が出動している場合や救急隊だけでは搬送が困難なときに消防隊が救急現場に出動し、傷病者の救護や救命処置などをすばやく確実に行うことで、病院到着時間の短縮や救命率のアップなど、市民サービスの向上を図ることができます。

救急車を呼んだ場合でも消防車がサイレンを鳴らして救急現場に出動する場合があります、「**消防車が来た!**」とビックリされることがあるかもしれませんが、皆様のご理解とご協力をお願いします。



消防車はなぜ来るの？

- ・ **心肺停止**が疑われる場合。
- ・ **管轄の救急車が出動中**で、一刻も早く応急処置が必要な場合。
- ・ 救急隊だけで、**傷病者の搬送が困難**な場合。
- ・ 交通量の多い場所で、傷病者や救急隊の**安全の確保**が必要な場合。
- ・ **傷病者が多数**いる場合。

